



たまたがわろけいず
綴プロジェクト作品 玉川六景図

葛飾北斎 筆 原本所蔵：スミソニアン協会フリーア美術館 寄贈先：すみだ北斎美術館

Facsimiles of works in the collection of the Freer Gallery of Art, Smithsonian Institution, Washington, D.C. - Gift of Charles Lang Freer, F1904.204-205.

人物、風景、北斎の魅力、総覧。

玉川六景とは、平安時代の歌に詠まれた全国六つの玉川のこと。それぞれの歌をもとにした六組の肉筆画は葛飾北斎七十四歳の作品。北斎の細やかな筆遣いや色彩がそのまま表現される肉筆画の中でも、人物画と風景画が六曲一双で同時に観られる貴重な屏風だ。同じモチーフ、同じ構図を異なる作品で繰り返し使った北斎。例えば右隻四扇の鯉、五扇の樵、左隻五扇の千鳥など、代表的な画題が繊細な筆遣いで描かれる。まさに、北斎スタイルの宝庫とも呼べる傑作である。

「玉川六景図」は、明治時代に葛飾北斎に魅了されたアメリカ人、フリーア氏の手に渡りました。北斎が多くの肉筆画を描いた時期の作品で、人物の表情や動物の動きなど熟練した技が随所に見られます。このような北斎の優れた技巧を間近で鑑賞できるのも綴プロジェクトの高精細複製品ならではの、日本のみなさんに北斎の魅力を伝えます。

日本の美を、人へ、未来へ、伝えていく。

「綴プロジェクト」は、貴重な日本の文化財を高精細複製品として制作し、オリジナルの保存と複製品の公開を目的とする社会貢献活動です。

今回、フリーア美術館所蔵で門外不出の葛飾北斎の肉筆画13点の複製品を制作し、すみだ北斎美術館に寄贈、里帰りさせました。日本では観られない貴重な作品を身近に鑑賞する機会を提供していきます。



詳細は、公式サイト
でご覧いただけます。
global.canon/ja/tsuzuri

公開情報

二〇一九年十一月二十四日(日)に、綴プロジェクト作品を扱ったワークショップを、すみだ北斎美術館にて開催します。詳細は美術館公式サイトにて。



北斎、日本に帰る
綴プロジェクト作品(高精細複製品)
『玉川六景図』 葛飾北斎筆
Vol.01
綴TSUZURI
文化財未来継承プロジェクト